

監査報告

平成28年 4月11日

公益社団法人 日本理科教育振興協会

会長 大久保 昇 殿

公益社団法人 日本理科教育振興協会

監事 片山 保

監事 森川 利忠

私たち監事は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの平成26事業年度の理事の職務の執行を監査致しました。

その方法及び結果につき以下の通り報告致します。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方針に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表（内訳表を含む）、正味財産増減計算書（内訳書を含む）、財産目録、財務諸表に対する注記）及びその付属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 財務諸表等及びその付属明細書の監査結果

財務諸表等及びその付属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。